

防災ラジオ緊急告知システム等の更新について

1 内容

行政情報の提供及び災害に係る予報や警報などを伝達する「防災ラジオ緊急告知システム」が整備後 12 年が経過すること等から、より利便性の高いシステム機器等の更新を実施します。

2 概要

新たな緊急告知システム（案）の特徴

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エフエムとうみ以外の県内 FM、AM 局も聴取可能 (県内 FM 2局、AM 3局)</li> <li>○高感度設計により電波の弱い場所でも受信しやすい</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○防災ラジオを自動起動させる既存の信号方式 (EWS) は、電波法で規制されており災害発生時のみ放送可能ですが、新たに導入予定の自動起動方式 (DTMF) は、災害発生時に限らず市民の生命や生活に重大な影響を及ぼすことが想定される緊急情報の発信等、柔軟な対応が可能</li> </ul>

3 事業費（案）

内容	予算	備考
防災ラジオ緊急告知システム整備委託	110,700 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>○エフエムとうみ演奏所センター装置機器更新設定及び市役所内クライアント装置機器更新</li> <li>○緊急告知防災ラジオ導入予定 11,000 台</li> </ul>

※財源：緊急防災・減災事業債

4 更新スケジュール（予定）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
演奏所整備			----->									
端末納品						----->						
ラジオ端末交換・配付							----->					

※しばらくは既存システムと併用で運用